

西教寺進徳日曜学校だより

2006.10.15 西教寺蔵本通支坊 呉市中央7-7-13
でんわ：21-2798 FAX：21-2795 E-mail:nikkou@saikyoji.net

安芸南組報恩講
仏の子の集い

12月25日
(月)に決定

今日したこと

- 凡夫もやがては仏なり
- おもちゃばこ・まちがいさがし・大音量大会

○自立の教え



ムチ打っているわけではありません。
副え立たせているのです(笑)。

「君は子どもに、どんなふうに育ててほしいと思う？」

いつだったか、少し年上の先輩に、こう聞かれました。私は息子が生まれてまもない頃で、嬉しい可愛いわかりで、何も考えていませんでしたのでハッしたことでした。みなさんは、わが子にどう育ててほしいと思っていますか？

その方は「俺は子どもに、俺がいなくてもしっかり人生をわたっていける人間になってほしいと思う」と言っておられました。

自分はどうだろうか、しばらく考えましたが、結局のところそこだなあ、と私も思ったことです。いつか私たちはいなくなってしまうわけで、「最終的には」子どもが山あり谷ありの人生を自立して渡っていけるように育ててほしいと思います。

「自らを灯火とし他を灯火とすべからず。法を灯火とし他を灯火とすべからず」

お釈迦さまが亡くなられる時に、お弟子に説かれた教えだそうです。他人は自分とは違うから、他人よりもむしろしっかりと自分を見つめ、自分の人生に責任をとっていきなさい。でも、責任をとるといっても、自分ほどいい加減なものはいないので、そのいい加減な自分の姿を映す鏡(=法=教え)を持って、わが姿を反省し軌道修正しつつ生きなさい、ということだと思います。まずは、私が「自立」することが大切かもしれませんね。



「育つ」という言葉は「そえたつ=副え立つ」から来ているという説があります。親は、子どもがしっかりと自分の足でたつように「副えて立たせる」役なんだと思います。いきなりは立たないので「副え」てみたり「離して」みたり…。

この次は、11月4日(土)9時~です。その次は 11月19日(日)9時からです。